

# 第六次国有林野施業実施計画 第二次変更計画書

(宗谷森林計画区)

計画期間

自 令和3年4月 1日

至 令和8年3月31日

第一次変更年月日：令和4年3月31日

第二次変更年月日：令和6年3月29日

北海道森林管理局

## 宗谷森林計画区の第六次国有林野施業実施計画の変更について

### 【変更理由】

次の理由から国有林野管理経営規程（平成11年農林水産省訓令第2号）第14条第2項に基づき変更する。

- 1 水源涵養タイプにおけるより柔軟な施業を可能とするため、人為に加えて天然力も活用した施業の拡充及び複層林造成における上木の伐採時期の見直しにより関連通知を一部改正したことに伴い、関係する項目を変更する。
- 2 国有林の地域別の森林計画における主要な樹種の保育の時期等の目安が変更になったことに伴い、保育総量を変更する。
- 3 国有林野の管理経営に関する基本計画の改定に伴い、特に効率的な施業を推進する森林に関する事項の追加及び項目の整理を行った。

本変更計画は、令和6年4月1日から適用する。

### 第二次変更計画書

#### 【変更項目及び頁】

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量		
(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等	.....	《1》 1
(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	.....	《3》 3
(6) 保育総量	.....	(4) 3
3 特に効率的な施業を推進する森林の所在地及び面積	.....	(新設) 3
4～10	.....	(5) 4
別表 特に効率的な施業を推進する森林	.....	(新設) 5

注：1 ( )書きは、宗谷森林計画区の第六次国有林野施業実施計画書の頁である。

2 《 》書きは、宗谷森林計画区の第六次国有林野施業実施計画書第一次変更計画書の頁である。

3 本文については、変更等を行う項目に係る部分を掲載しており、下線部が変更等の箇所である。

4 各表の数値の計は四捨五入のため、必ずしも一致しない。

【現行計画】

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位：h a)

施業群	面積	取扱いの内容		伐期齢又は回帰年	
		細分		樹種	
通常伐期	2,624		人為を積極的に加えることにより、単層状態の森林を造成・維持する。  【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	65年
				アカエゾマツ ・エゾマツ	80年
				カラマツ ・グイマツ	50年
				スギ	65年
				その他針葉樹	60年
長伐期	-		人為を積極的に加えることにより、伐期の長期化を図り、単層状態の森林を造成・維持する。  【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	100年
				アカエゾマツ ・エゾマツ	120年
				カラマツ ・グイマツ	80年
				スギ	100年
				その他針葉樹	90年
複層林	21,672	複層林施業	人為を積極的に加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成し、将来にわたり非皆伐状態を維持する。  【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	トドマツ	伐採始期 60年 伐採終期 100年
				アカエゾマツ ・エゾマツ	伐採始期 70年 伐採終期 120年
				カラマツ ・グイマツ	伐採始期 40年 伐採終期 80年
				スギ	伐採始期 50年 伐採終期 80年
				その他針葉樹	伐採始期 50年 伐採終期 90年
				混交林施業	必要により人為を加えることにより、広葉樹等の導入・育成を図り、針広混交林を造成・維持する。  【施業方法：育成複層林へ導くための施業】
天然林 ・その他	57,334	育成天然林施業	必要により人為を加えることにより、多様な樹種による複数の樹冠層を有する森林を造成・維持する。  【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	30年	
		天然生林施業	天然力を活用することにより、森林を造成・維持する。  【施業方法：天然生林へ導くための施業】		
		その他	他の施業群の取扱いになじまないもの。取扱い内容は個別に定める。		個別に定める。
合計	81,630				

注1) 林地面積の集計である。

注2) 計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。(以下の表についても同じ)

【変更計画】

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位：ha)

施業群	面積	取 扱 い の 内 容		施業方法	伐期齢又は回帰年				
		施業群の細分							
通常伐期	2,624		人為を積極的に加えることにより、単層状態の森林を造成・維持する。	単	伐期齢	トドマツ	65年		
						エゾマツ	80年		
						カラマツ	50年		
						スギ	65年		
						その他針葉樹	60年		
長伐期			人為を積極的に加えることにより、伐期の長期化を図り、単層状態の森林を造成・維持する。	単	伐期齢	トドマツ	100年		
						エゾマツ	120年		
						カラマツ	80年		
						スギ	100年		
						その他針葉樹	90年		
複層林	21,672	人工造林型複層林施業	積極的に人為を加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成し、将来にわたり非皆伐状態を維持する。	複	上木伐採の始期／終期	トドマツ	50年／130年		
		天然更新型複層林施業	天然力を活用しつつ、積極的に人為を加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成し、将来にわたり非皆伐状態を維持する。			エゾマツ	60年／160年		
						カラマツ	35年／85年		
						スギ	50年／110年		
						その他針葉樹	40年／110年		
混交林施業	天然力を活用しつつ、必要により人為を加えることにより、広葉樹等の導入・育成を図り、針広混交林を造成・維持する。	複	伐期齢は標準伐期齢に10年を加えた林齢とし、繰返し期間は30年とする。						
天然林・その他	57,334	複層伐型育成天然林施業	一斉林において、天然力を活用しつつ、積極的に人為を加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成・維持する。	複	上木伐採の始期／終期	針葉樹	60年／130年		
		択伐型育成天然林施業	天然力を活用しつつ、必要により人為を加えることにより、森林を造成・維持する。			複	回帰年	カンバ類	30年／95年
								その他広葉樹	80年／145年
		天然生林施業	天然力を活用することにより、森林を造成・維持する。			天	30年		
その他	他の施業群の取扱いになじまないもの。取扱い内容は個別に定める。	個別に定める。							
合計	81,630								

注1) エゾマツには、アカエゾマツを含め、カラマツには、グイマツ、グイマツF1を含み、カンバ類にはシラカンバ、ダケカンバ、ウダイカンバ、ドロノキ、ハンノキを含む。

注2) 施業方法 単：育成単層林へ導くための施業、複：育成複層林へ導くための施業、天：天然生林へ導くための施業。

注3) 上表における上木伐採の始期は、二段林、多段林造成時である。造成後の上木の伐期齢は、標準伐期齢に10年を加えた林齢とする。

注4) 回帰年について、上表を目安とするが、択伐の実行にあつては、原蓄積と伐採後の回復の状態を試算するものとする。

注5) 林地面積の集計である。

注6) 計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。(以下の表についても同じ)

【現行計画】

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：ha)

施業群	通常伐期	長伐期	複層林	天然林 ・その他
上限伐採面積	187	-	3,643	9,537

(6) 保育総量

(単位：ha)

区分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合計
保 育	下刈	1,917	13	474	-	4,594	6,998
	つる切り	17	-	3	-	34	55
	除伐	873	-	157	-	1,701	2,730

【変更計画】

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：ha)

施業群	通常伐期	長伐期	複層林	天然林 ・その他
上限伐採面積	187	-	3,754	9,537

(6) 保育総量

(単位：ha)

区分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合計
保 育	下刈	1,743	13	433	-	4,122	6,311
	つる切・除伐	712	-	128	-	1,387	2,227

3 特に効率的な施業を推進する森林の所在地及び面積

別表のとおり

## 【現行計画】

- 3 林道の整備に関する事項  
(略)
- 4 治山に関する事項  
(略)
- 5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域  
(略)
- 6 レクリエーションの森の名称及び区域  
(略)
- 7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域  
(略)
- 8 その他必要な事項  
(1)・(2) (略)  
(3) 森林共同施業団地  
(略)

## 【変更計画】

- 4 林道の整備に関する事項  
(略)
- 5 治山に関する事項  
(略)
- 6 保護林及び緑の回廊の名称及び区域  
(略)
- 7 樹木採取区の名称、所在地及び面積  
(略)
- 8 レクリエーションの森の名称及び区域  
(略)
- 9 国有林と一体として整備及び保全を行うことが相当と認められる民有林野の整備及び保全等に関する事項
  - (1) 森林共同施業団地の名称及び区域  
該当なし
  - (2) 公益的機能維持増進協定の名称及び区域  
(略)
- 10 その他必要な事項  
(1)・(2) (略)  
(3) (削除)

【現行計画】  
(新規)

別表

【変更計画】

特に効率的な施業を推進する森林

所在地（林小班）			
<b>宗谷森林管理署</b>			
7へちれらむ, 8ろはちりるたつねなら, 9ろはほちりるわ, 10いろ, 11にへちぬわよれならむおくやこえ, 13ろほち, 14ろへちりぬ けふ, 15はへとちかたの, 16いろはとちりわたなくやふこえ, 20ろ, 21にほるたれそ, 22いろほ, 23よれそつねならま, 24いほちわ かたれ, 25いろはにとたれ, 26い, 27はに, 28ぬるか, 29いろはほお, 30ほわか, 32へとちり, 33い01ろろ01はは01にに01ほ01へ 01とと01ちぬるわかおまけえてあさきゆ, 34ろはわよたれつものけ, 35はにほへなうのくやけあさきゆ, 36いは, 37ろりぬるわか, 44 いろはにちわ, 45たれそらえてあさ, 46いはりそつねらむおやま, 50へぬるお, 51ろほちりぬる, 54い, 64ぬ, 69ち, 70ほと, 72か ま, 75れそつねなら, 88いはにほとちりぬるお, 1003にほへとちりわかよたそつなおよましも, 1004ろにへとちりぬかよれそつねならむ うきゆみ, 1005いろはにほへとちりぬるわかからむうお, 1006いろへとちそらうや, 1007いろはにへとちる, 1008いほと, 1009に へとちぬかよ, 1010ろはにほへとちりぬるわかよたれお, 1011はにほへりわかお, 1012にほと, 1018いはぬたれそや, 1019いはは01は02 にほへとちり, 1020みひもせ, 1021はほれそねなま, 1023はにほわ01な, 1024ろはにほへぬる, 1025は, 1026いろはにほりぬ, 1028 へとる, 1029ろはにりぬわかよたれ, 1030ろはにほと, 1031は, 1032いろほよな, 1033み, 1034ほよ, 1035りわ, 1036い01にほとわ かよたれくやまふこえてゆめみし, 1037いはにへとちりぬるよら, 1038ろはにほへと, 1039いろはにほへとちりぬるつねなむのやまふ こえてあさきゆめ, 1040はにほへとちぬならむおさきゆ, 1041い01ろろ01はにへとちりぬるわかよた01そそ01つ01ねね01な01 らむむ01うのおく01や01こえてあ01さゆめみしもせずん, 1042ろほへとちりぬるわかたれそつねならむうのおくやこえてあさき, 1043 はにほへとちつねならむ, 1044ろはにほとちり, 1045はたつ, 1046いろにちらや, 1047いろはにほへとちぬかよれそつねえ, 1048い ほとちりぬるわかたつお, 1049はにとぬるわかつねなおよま, 1051いはにほちわかよたれお, 1052いほとわかよ, 1053とちり, 1054ろ はにほうくやまえてあさきゆ, 1055はにへとちりぬるわかたれそつらのおくやまけふこえてあさ, 1056にほへとちりぬわかよたれそつ ねなむうのお, 1057い01ろろ01はちち01りり01ぬぬ01る01わかか01よ01た01れそそ01ねね01な01らむう01おお01くけこえあさ めみしひもせず, 1058いろはにほへぬるわかよたそねうのおやまけふこえてさみしひ, 1059かしひもせずん, 1060い01ろろ01はは01にほ へとちりりり01ぬるわかよたれつ01ねならむのおくまけてあさきゆめみしひもせずん, 1061つねなむう, 1067いろはとちる, 1068 いろはにほへちぬるわかよたれねならむのおくま, 1069なのけ, 1070ほへりやま, 1071へとちりるかよれお, 1073はへぬるね, 1074いろ へとちりぬたれそねならむ, 1075いろはにほへちりるわかよそつねなら, 1076いはわよれそつねならむのくやまけ, 1077ろはにほ へわ, 1078ろはにりぬるわかよお, 1079いろはにほとちりる, 1080ろはに, 1081ろはにほへとちりるわかよたれそつねお, 1082いろ はにほへとちりぬるわかよたれそつねならむのおくやまふこえてあさみし, 1083ろはにとちりぬるわかよたそむうけふこえあさ, 1084ろは にほりぬるわかたねらむのおまけこえてあめしひ, 1085ろはにほへちりるわかたれそお, 1086いろへとちりぬかよたれそつ, 1087いろ はにほとちりるかよお, 1088いろはにほとちりわかよ, 1089はにほへとちりれそらおくやえあさき, 1090はにほとるわたれつねむうの まけえてあひ, 1091にな, 1092いほぬるかよた, 2037と, 2052に, 2053とちる, 2055ほへとちりぬる, 2067るわ, 2082ほへとちりぬ るお, 2085ろにほへとちり, 2086い, 2088よ, 2089いろはにほりる, 2093ろ, 2100わかよたそね, 2101ろはにへとちりぬるお, 2102に ほお, 2103いろほ, 2104はとるわ, 2105われおえ, 2106ろへとちりるよお, 2107いろはりわお, 2109はわお, 2110か, 2111とち, 2113いろ, 2114いろはにほへとちりぬ, 2115りぬつお, 2116ちるわかお, 2117ろはほへとちりぬわお, 2130な, 2132ぬ, 2134ち, 2138はにほ, 2150へ, 2151にへ, 2153ち, 2154いはる, 2155いろへと, 2156ろ, 2157いろにほり, 2158いろはほへ, 2159ろ, 2160い ほち, 2170いろはとちり, 2171い, 2172ろはに, 2173ろにほへわ, 3005はへ, 3006いろはにほちそ, 3007いはへわかお, 3012は, 3017へ, 3020ろ, 3022い, 3027かそつ, 3040へち, 3041にほへとちり, 3042いとち, 3043ろは, 3045い, 3047い, 3048わ, 3050ろは にほへとちりぬるわかよたれそねお, 3051ほへ, 3052ろ, 3053ほへとち, 3054いろにほへとちりぬお, 3055にほへとちりぬるわかお, 3056はにほへとち, 3057いろほ, 3058ろはにほへとち, 3060にほへとち, 3061い, 3062いに, 3063にほとりわか, 3066ろはにほ, 3067はほとちりぬるわお, 3068いろとちりぬる, 3069はにほと, 3070り, 3071へとちり, 3072ほと, 3073い, 3074ろに, 3075ろとち りぬ, 3076ろり, 3078ちぬ, 3079り, 3080へと, 3081はほへと, 3082は, 3084いろはわ, 3089へるむ, 3091はほへ, 3092へわかよそ つむ, 3093によたならうのく, 3094はにほへとぬる, 3095ほ, 3096いり, 3097へ, 3099ろは, 3100ろは, 3101ろはに, 3102へとち, 3118にる, 3120り, 3121るよ, 3130にほへとぬる, 3134わよの, 3139かよ, 3140ろぬるわかお, 3143いろ, 3144はに, 3145ほへり, 3146とち, 3147ろるわ, 3148にへとぬそ, 3149にへとちりわかお, 3150はにほぬる, 3151いろはにとぬわ, 3152たれ, 3153た, 3157 に, 3158い, 3159いろほちりたえ, 3160ちけこえ, 3161ろ, 3162ろ, 3164ほちりぬるよむうのく, 3165ろはにかたつ, 3167はにほへ ちよたれ, 3168よたれ, 3169いはにほへとちりぬお, 3170いろはにほむや, 3171ろはに, 3172いろはほへち, 3173ろはにほ, 3174い ろはほへとちりぬるわかよたれそつねおやまけふこ, 3176にほへとちりぬるたれお, 3177い, 3179ろはほへ, 3180ろわ, 3182い, 3187はへちぬるわかよお, 3188ろはにそ, 3190とるたれそつねお, 3193はほちり, 3195はにほ, 3196いと, 3197お, 4073ろに, 4075 に, 4078はにぬるお, 4079いろはにほへとちね, 4082い, 4083いろ, 4090ろはほへとちるつねお, 4092とるお, 4094る, 4099ほち, 4102ほ, 4104へと, 4106にほ, 4115ほねな, 4143そつねな, 4145たれそつねならむうやまけこ, 4151うのくやまけふこ, 4157い, 4158と, 4159いろとりぬそくやけふこ, 4160い, 4162よ			
宗谷森林管理署計	1,820箇所	面積	10,060.96ha
森林計画区合計	1,820箇所	面積	10,060.96ha

注) 面積は林地面積の集計である。